

資料 1

市議会全員協議会資料

平成24年5月31日

(土木建築部 建設課)

(産業部 農林水産課)

水産加工施設新設について

1 水産加工施設新設の趣旨

平成24年3月26日に深江漁業協同組合から「深江地区の地域力向上について」の要望書が提出された。

その内容は、当該地域の活力低下が顕著となっている現状に鑑み、組合員が新たなカキ加工場を整備し、カキ養殖技術の改善による生産の効率化、取扱量の拡大及び地域の雇用確保、更には漁港用地の一層の有効活用が図られることにより、地域の活性化の一助となるとの考えである。

2 市の対応

要望書の提出に基づき、部局間で検討をした結果、次の点においてその効果があると判断されるので、推進することとした。

- (1) 水産振興の新たな活力となり得る。
- (2) カキの海外販路を含む、販路拡大が期待できる。
- (3) ある程度の地元雇用が確保される。
- (4) 権限移譲に基づく、漁港用地の有効利用が図れる。

3 水産加工施設の概要

牡蠣加工HACCP対応工場（カキ急速冷凍加工・カキフライ加工等）

構造：鉄骨造・平屋建（一部2階）

建築面積：約1,100㎡

貸付面積：約1,690㎡

2 今後のスケジュール

4月中旬に提出された水産加工場新設のスケジュールでは

5月中旬：建築確認申請

6月中下旬：建築工事開始

8月末：工事完成

9月：機器搬入取付

9月下旬：操業開始